

2024年度 キャンパスライフに関するアンケート調査 (結果概要のフィードバック)

キャンパスライフに関するアンケートへのご協力をありがとうございました。
本アンケートは、「学生生活の実情」、「充実した学生生活を送るための課題」を把握し、
学生支援の在り方を検討することを目的に、毎年7月下旬から8月上旬にかけて行われ
る前期末ガイダンス時に実施しています。

本アンケートの対象は、看護学部 322 人、人間福祉学部 151 人、助産学専攻科 9
人の全学生 482 人で、この度の回答率は86.7% (418 人) でした。

結果の概要と皆さんから寄せられたご意見に対するコメントをお知らせいたします。
皆さんからいただいた貴重なご意見をもとに大学と学生委員会で協力しながら、改善を
試みていきます。

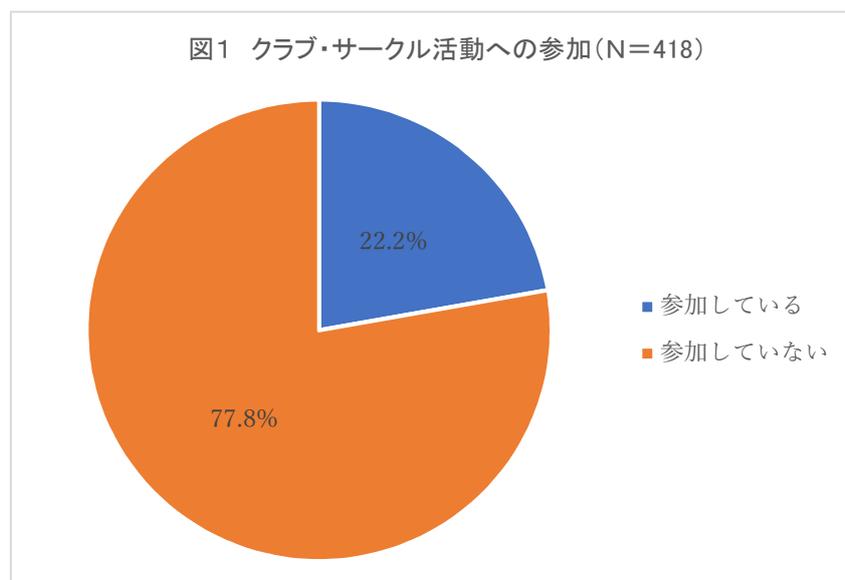
(2025年1月31日 佐久大学 学生委員会)

1. キャンパスライフ

1) クラブ・サークル活動の参加状況 (図1)

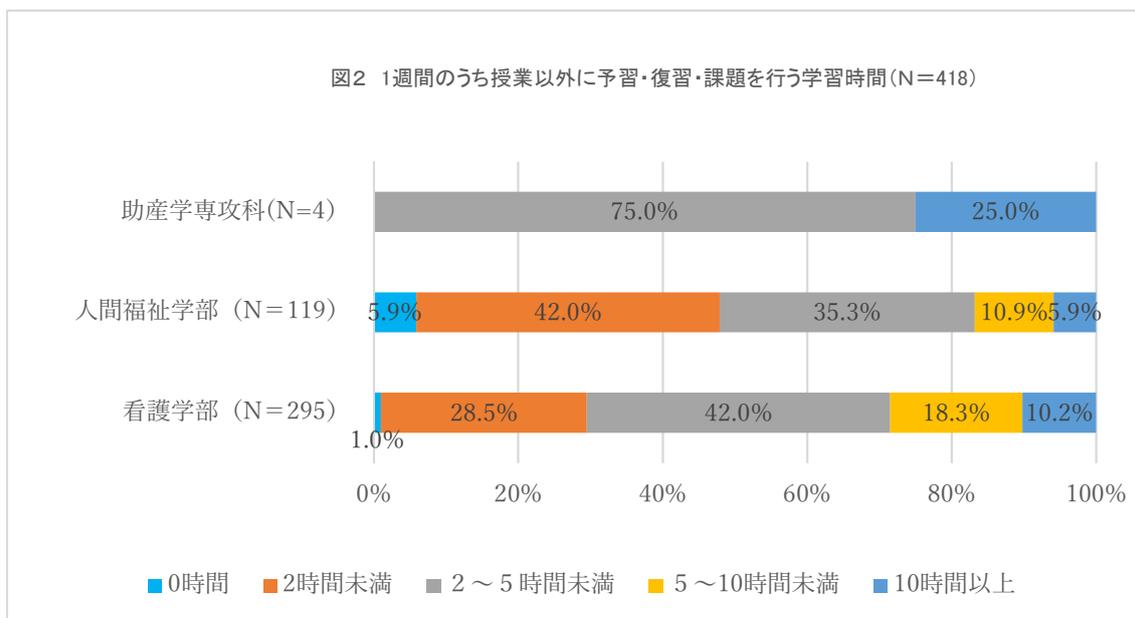
クラブやサークル活動に参加している学生は全学生の22.2%でした。

引き続き、クラブ・サークルの活動を継続、さらには拡大できるようにサポートいたしま
す。

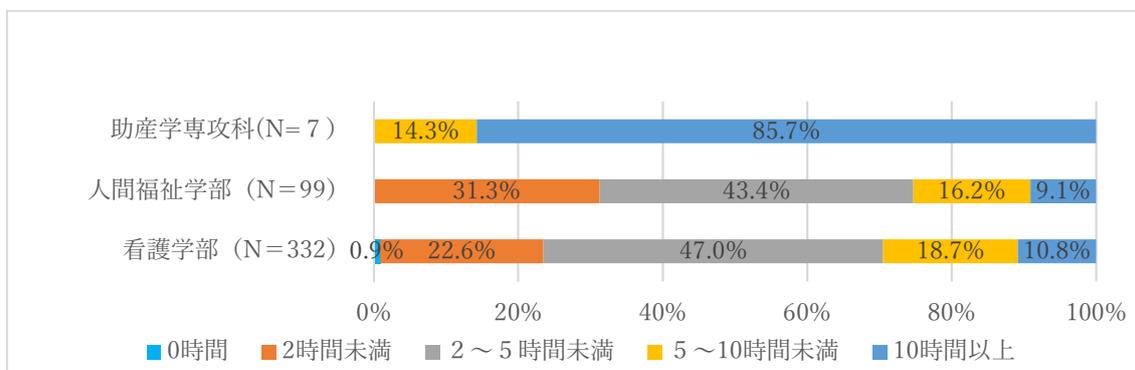


2) 1週間のうち予習・復習・課題を行う時間 (図2)

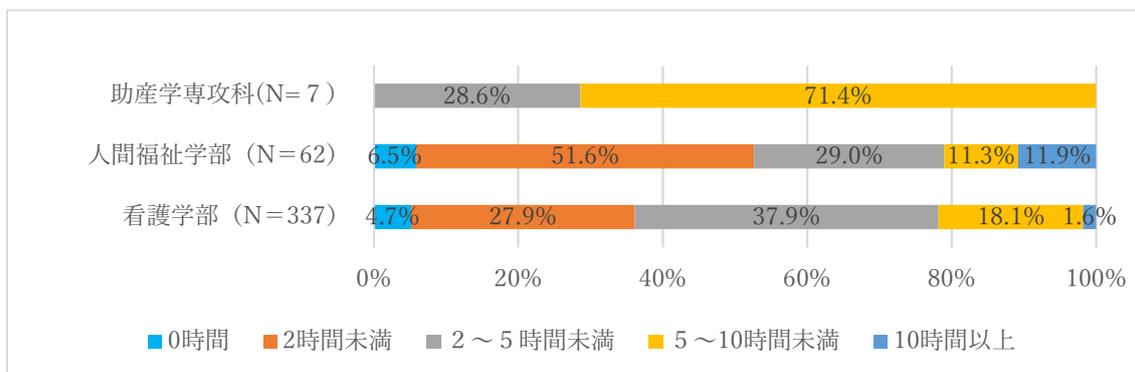
授業の予習・復習・課題を行う時間について、助産学専攻科以外、週5時間未満が約7割を占めていました。人間福祉学部で最も多いのは、2時間未満42.0%、看護学部で最も多いのは2時間～5時間未満42.0%でした。自己学習は単位修得や国家試験の合否に影響しますので、学習習慣が定着するようにサポートしていきます。



【参考】図3 2023年度1週間のうち予習・復習・課題を行う時間 (N=438)



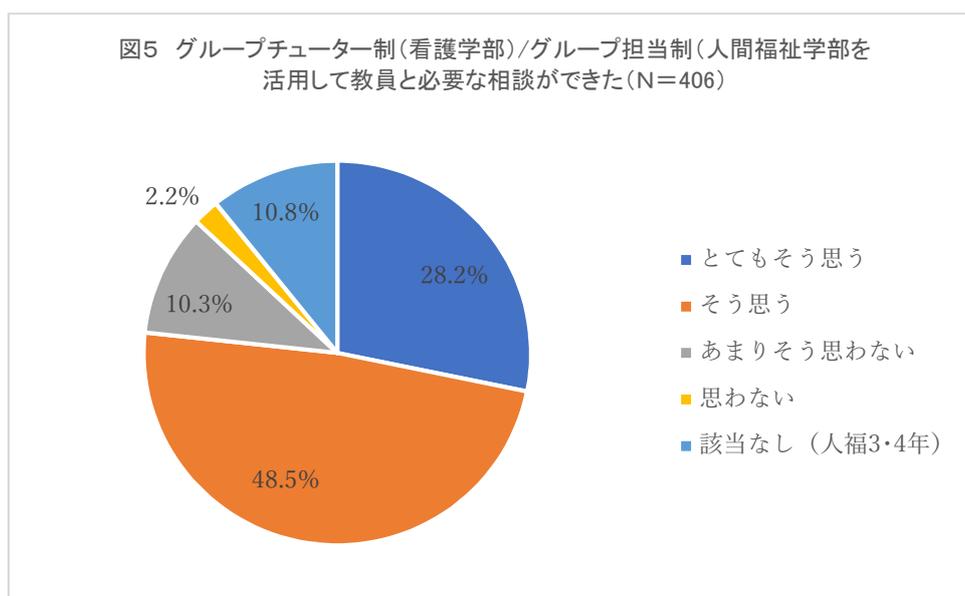
【参考】図4 2022年度1週間のうち予習・復習・課題を行う時間 (N=406)



2 チューター制度（看護学部）・グループ担当制（人間福祉学部）について

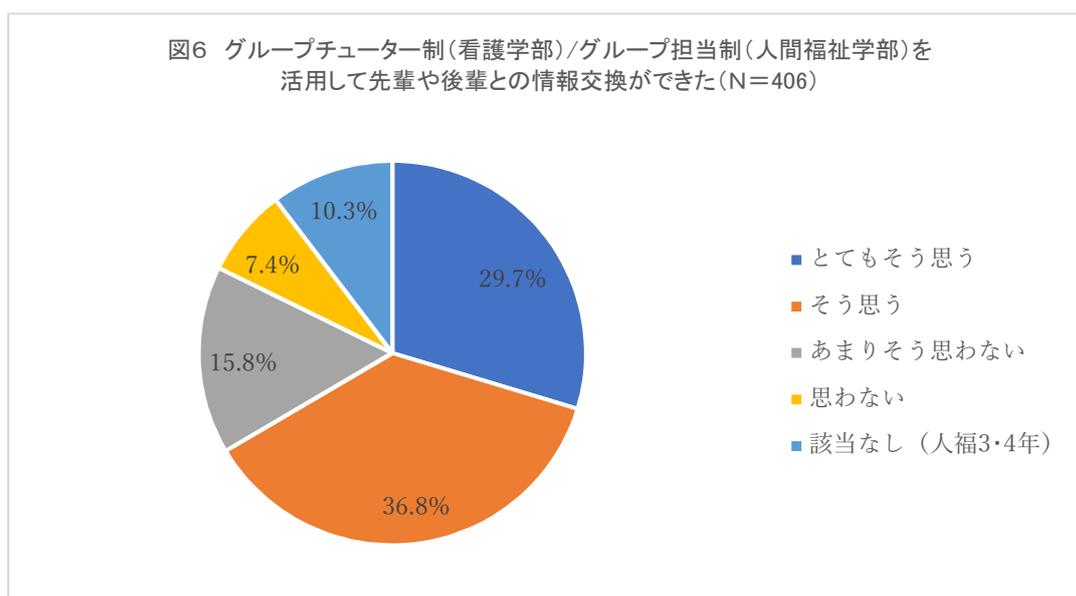
1) 教員との必要な相談ができたか（図5）

チューター制度、グループ担当制を活用して、教員との必要な相談ができたかについて、「とてもそう思う」、「そう思う」と回答した方が合わせて約8割弱でした。今後より一層教員と必要なときに相談できる体制を引き続き整えていきます。



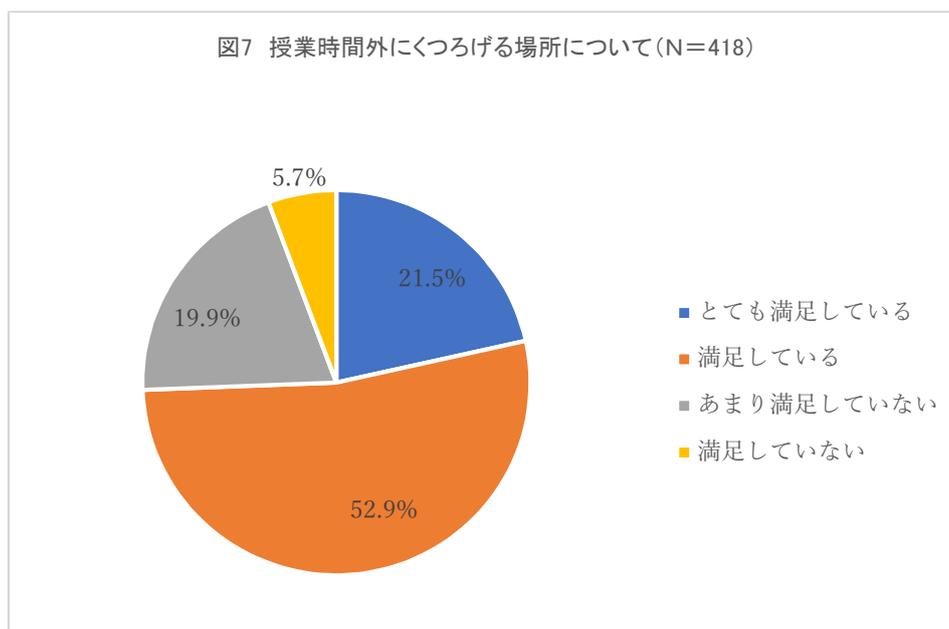
2) 先輩や後輩との情報交換（図6）

チューター制度、グループ担当制を活用して、先輩や後輩との情報交換ができたについて、「とてもそう思う」、「そう思う」と回答した方が合わせて約6割弱でした。今後、チューター制度、グループ担当制が「縦の交流」ができるようにサポートしていきます。



3 授業時間外にくつろげる場所について (図7)

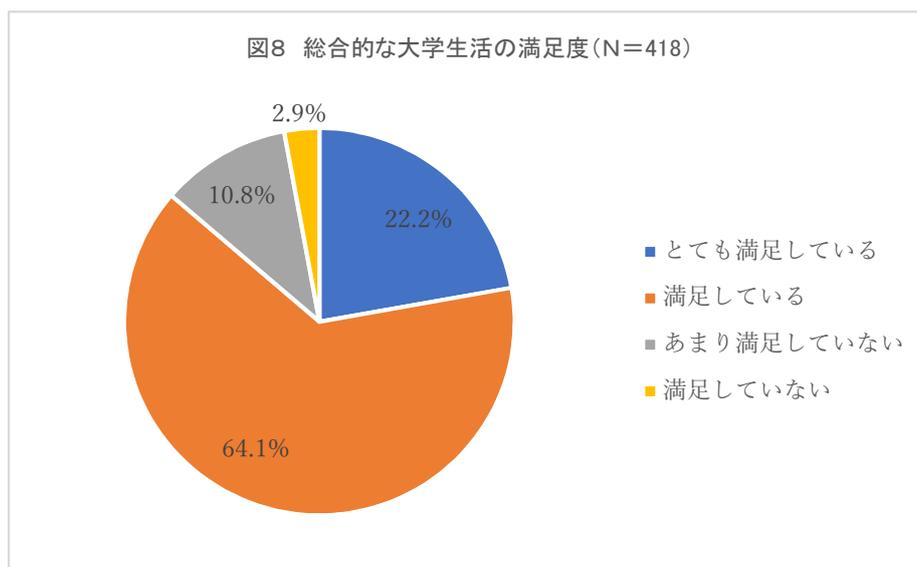
授業時間外にくつろげる場所について、「とても満足している」、「満足している」と回答の方が合わせて約7割でした。学生の皆さんがより一層学内でリラックスして過ごせるように、環境を整備していきます。



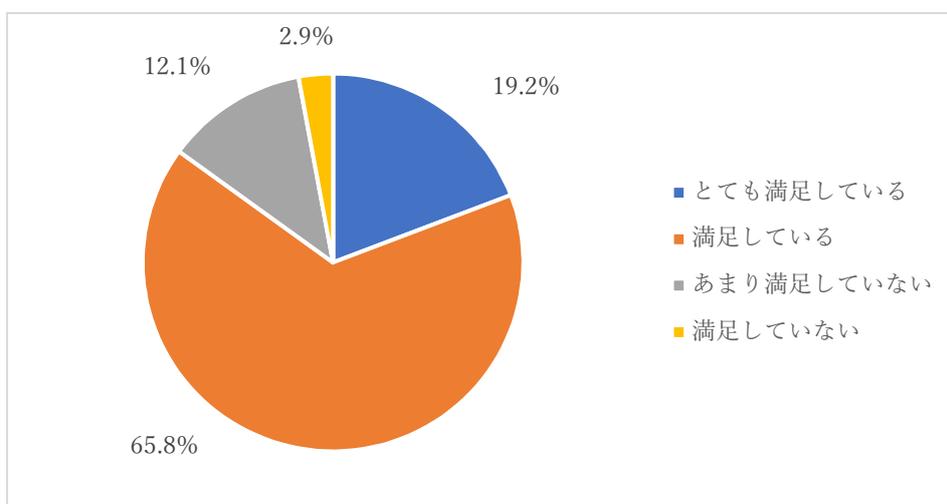
4 総合的な大学生活の満足度 (図8)

8割以上の学生が大学生活に満足をしていました。

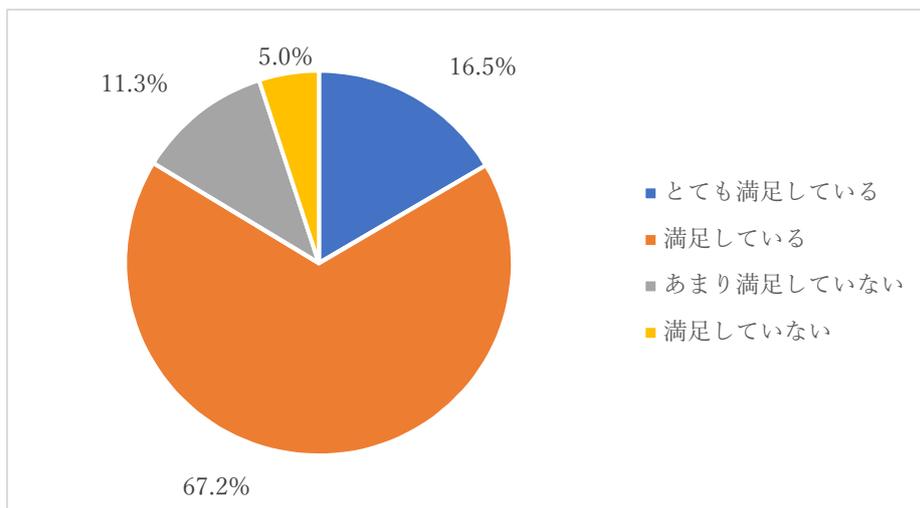
今後も学生のみなさんが充実した学生生活を送れるように、学修、キャリア開発、健康や精神面、経済的支援など総合的にサポートをしていきます。



【参考】図9 2023年度総合的な大学生生活の満足度 (N=438)



【参考】図10 2022年度総合的な大学生生活の満足度 (N=406)



ご意見・ご要望

自由記述として、217件の記述がありました。一部を抜粋しております。

- ・ アンケート回答の時期が7・8月であったためか、大学内の空調に関するご意見が32件ありました。暑く感じる方、寒く感じる方がそれぞれおり、適切な管理を希望していました。
- ・ 自動販売機に関するご意見は26件あり、6号館内の設置(7件)とアイス等の販売機の希望(8件)、決済方法の改善(11件)がありました。購買設置の希望は5件でした。
- ・ 学生駐車場に関するご意見が24件あり、多くは第2駐車場と通路の整備に関するものでした。(次頁へ)

ご意見・ご要望(つづき)

- ・ 設備に関しては安定した Wi-Fi 環境 (7 件) やトイレのペーパータオルの配置 (6 件)、エレベーターの設置 (4 件) 等の要望がありました。
- ・ 施設利用については、教室利用の時間延長 (6 件) や土日の図書館利用 (2 件) を希望する声がありました。また、図書館内での水分摂取を希望 (5 件) する声もありました。

本学の強み

本学の強みとして 140 件の記述がありました。一部を抜粋しております。

- ・ 佐久市は自然が豊かで、本学の近くには新幹線の駅、商業施設もあり生活がしやすいと多くの学生が感じていました。
- ・ 本学は、地域に根差した学び (機会と内容) の機会が豊富であることが、強みであると認識していました。
- ・ 図書館の充実や学修スペースが豊富であることから、学修環境が整っており落ち着いて過ごせる居場所があることをあげていました。
- ・ 教職員と学生の関係については、距離が近く相談しやすいと回答があり、チューターやグループ担当制度、事務局を含めた支援体制の充実をあげていました。

ご意見・ご要望への対応

売店やアイス等販売機の設置について

2025 年 3 月に 5 号館に簡易売店がオープンします。販売商品は、飲料・菓子類・カップめん類・冷凍弁当・アイス・文房具他日用品などです。ご活用ください。

皆さんが充実した学生生活を過ごすことができるように、皆さんのご意見、ご要望を真摯に受け止め、改善に努めて参ります。また、校内に意見箱が設置されておりますので、ご活用ください。

発行責任者：学生委員長 柿澤美奈子

m-kakizawa@saku.ac.jp